

授業科目	総合看護学				単位	1		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	M I21301J		
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP3-1			
担当教員	古賀 玉緒、工藤 二郎、山田 恵、田中 満由美							
授業概要	看護理論の変遷をもとに看護の概念を明確にし、現代社会が求める看護の機能や役割・倫理規定について解説する。また、看護者として必要な基礎看護技術について再考し、助産実践に活用できるようにする。							
学生が達成すべき行動目標	1. 医療における倫理的問題について説明できる。 2. 看護者として必要な観察、情報収集、積極的傾聴法の知識と技術を習得できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	15	60	20	5	100	
知識・理解 (DP1-1)			15	20	10		45	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				40	10	5	55	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
到達目標1, 2について積極的に発問し、深い理解を示すことができる。講義・演習に積極的に取り組み、体験から自ら発言できる。				到達目標1, 2について説明できる。他者への関心を示し、対象理解のための情報収集、観察ができる。積極的傾聴の基本姿勢について説明し、基本的態度を習得できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	医療と倫理(工藤二郎) 倫理に関する歴史と今日の問題	講義	医療と倫理について参考図書も活用し、予習・復習しておく	60
2	看護理論の変遷と考え方(田中満由美) 看護理論とは 看護理論の変遷 看護実践への活用	講義	主な看護理論について、予習・復習しておく	60
3	積極的傾聴法 (山田恵) 積極的傾聴法の基本技術について解説し、共同学習を通じて理解する。	講義 ディスカッション	<予習> 今まで体験した「傾聴した場面」「傾聴された場面」について振り返る	30
4	積極的傾聴法 (山田恵) 進行3に引き続き、積極的傾聴法の基本技術について解説し、共同学習を通じて理解する。	講義 ディスカッション	<予習> 今まで体験した「傾聴した場面」「傾聴された場面」について振り返る	30
5	演習(1)積極的傾聴法 (山田恵) 積極的傾聴法の演習を全体で行う。	演習	<予習> 進行3・4の内容について予習しておく。	30
6	演習(1)観察技術 (山田恵) 看護と観察力、五感の活用法について解説し、観察技術の演習を行う。	講義 演習 ディスカッション	<予習> 基礎看護技術における「コミュニケーション」「ヘルスアセスメント(全体の概観)」「情報収集」について復習しておく。	30
7	演習(2)情報収集 (山田恵) 情報収集の技術について解説し、情報収集の演習を行う。	講義 演習 ディスカッション	<予習> 基礎看護技術における「コミュニケーション」「ヘルスアセスメント(全体の概観)」「情報収集」について復習しておく。	30
8	演習(3)まとめ (古賀玉緒) 事例を用いて対象の言動を傾聴・観察する。さらに、看護者として対象への対応方法について、自己の考えを述べる。	講義 演習 ディスカッション	<予習> 進行5～7の内容を振り返り、講義に向けて予習しておく。	30
9				
10				
11				
12				
13				

14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	医療倫理・看護理論・看護過程など看護基礎知識を必要とする。			
テキスト	指定なし			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	≪系統看護学講座 専門分野1≫基礎看護学[1]看護学概論 著:茂野香おる他、医学書院(第16版) ≪系統看護学講座 専門分野1≫基礎看護学[1]基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学Ⅱ 著:茂野香おる他、医学書院(第16版) 新たな看護のあり方に関する検討会報告書 日本看護協会 看護理論集-より高度な看護実践のために- Julia B. George 編 ;南裕子他訳 第3版 日本看護協会出版会 助産師基礎教育テキスト第2巻 女性の健康とケア 著:吉沢豊予子 日本看護協会出版会,2019年版 看護に活かす積極			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	既習の学習内容も含まれるので復習しておいて下さい。また経験した看護について振り返っておいて下さい。			

達成度評価に関するコメント	評価は、レポートの内容、演習時の発表や提出物、講義の参加状況などにより総合的に判断します。 レポートの詳細については、授業の中で提示します。
---------------	---